

# 障がい者児の人権を考える市民のひろば

「第42回障がい者児の人権を考える市民のひろば」は天候に恵まれ、朝早くからたくさんの方にご来場いただき無事終了いたしました。  
また来年、みなさまにお越しいただけるのをお待ちしております。ありがとうございました。

# ひろば新聞



特別支援学級作品展示

たくさんの作品展示ありがとうございました。



さをり織り体験

毎年人気のさをり織り。  
自分だけのコースターなどを作りました。



創作ポッチャ

カーリングの面白さも兼ね備えた創作ポッチャでパラリンピックへの興味が膨らみました。



やきいも販売

とろ〜り甘いシルクスイートの焼き芋は大人気で完売でした。

長岡京ガラ  
シャ祭実行  
員会マスコ  
ットキャラ  
クター「お玉  
ちゃん」も参  
加したよ！



紙芝居

紙芝居は、聞くだけでなく読む体験ができるのが、楽しい！

車いす体験



# Pochana (ぼちな)

ウクレレとカホンの楽器コンビで、カパー&ソングユニット「Pochana(ぼちな)」によるライブは、長岡京市少年少女合唱団ともコラボして、日本レコード大賞を受賞した2020応援ソング「パブリカ」を含む5曲を熱唱し、会場を盛り上げました。



長岡京市少年少女合唱団は、組曲「もうひとつの京都」などのほか、神足ふれあい町家のテーマ曲「パスワード」を、作曲者の山田猛さんのアコーディオンの伴奏で合唱しました。また、乙訓手話サークルでんでん虫とのコラボで手話歌も披露しました。



あらぐさ福祉会は「どんなに障がい者が重くても、乙訓でこの子を育てたい、暮らさせたい」と強く願う親たちが力を合わせて生み出した歴史があります。今回は、作ったさをり織りのファッションショーを行いました。



長岡京市ろうあ協会の発表は「聞こえないということ」についてです。聴覚障がいには目には見えない障がいがあります。聞こえないとはどういうことなのか、日常生活での困りことなどについて発表しました。最後にはミニ手話講座を実施しました。

## 障がい者児の人権を考える市民のひろばを企画・運営する実行委員会の所属団体は次のとおりです。

- 長岡京市身体障がい者団体連合会 肢体障がい者協会 視覚障害者協会 難聴者協会 ろうあ協会
- 長岡京市障がい者相談員 乙訓要約筆記サークル「ラビット」 乙訓点訳サークル
- ガイドヘルパー「ともしび」 長岡京市要約筆記サークル『エスペランサ(希望)』 乙訓手話サークルでんでん虫
- さわる絵本の会「さわっちゃ絵」 朗読ボランティア「なごみ会」 朗読ライブボランティア『拍子木の会』
- 乙訓障害児父母の会 乙訓手をつなぐ親の会 乙訓障害者支援事業所連絡協議会 乙訓福祉会 乙訓若竹苑
- 障害福祉センターあらぐさ やよい工房久貝事業所 乙訓障害者事業協会
- 長岡記念財団 多機能型事業所カメラア 草のたね 長岡京市障がい者地域生活支援センター「キャンパス」
- 長岡京市社会福祉協議会 長岡京市女性の会 長岡京市少年少女合唱団 長岡京市人権啓発推進協議会

障がい者児の人権を考える市民のひろば実行委員会事務局（長岡京市障がい福祉課）

TEL：955-9549 FAX：952-0001 メール：syougai Fukushi@city.nagaokakyo.lg.jp

次回は令和2年12月5日（土）に中央公民館にて開催予定!!  
（同日開催「人権・男女共同参画フォーラム」）